

今、何の病気が流行しているか！

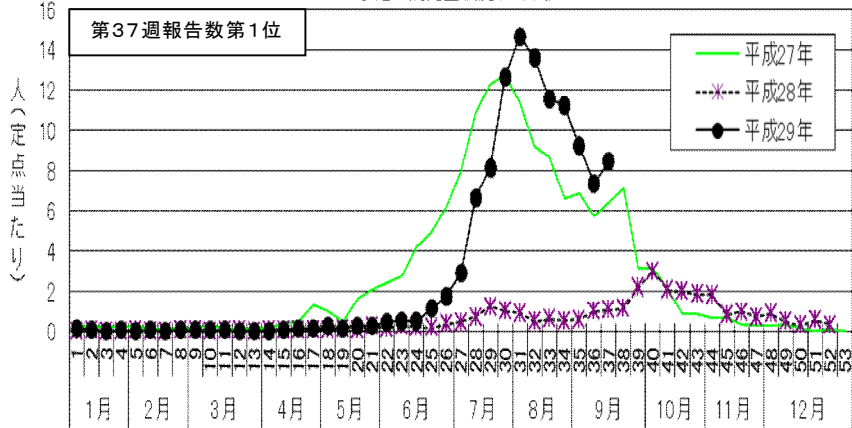
【感染症発生動向調査事業から】

平成29年9月1日（月）～平成29年9月17日（日）〔平成29年第37週〕の感染症発生状況

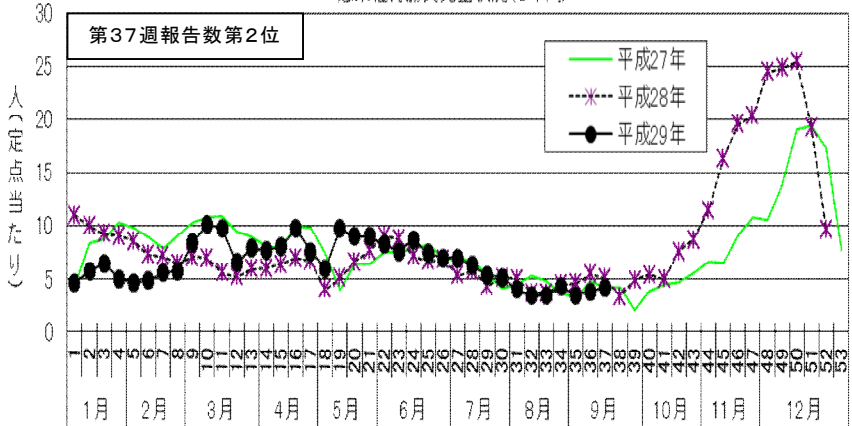
第37週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)手足口病 2)感染性胃腸炎 3)RSウイルス感染症でした。
 手足口病の定点当たり患者報告数は8.43人と前週（7.35人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。
 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.14人と前週（3.76人）から横ばいで、例年並みのレベルで推移しています。
 RSウイルス感染症の定点当たり患者報告数は2.14人と前週（1.92人）から増加し、例年よりかなり高いレベルで推移しています。



手足口病発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



結核予防週間～それって、いつもの風邪ですか？～

平成29年9月24日から9月30日までは結核予防週間です。

我が国では平成28年に17,625人が新たに結核患者として登録され、1,889人の方が亡くなっています。全国における結核罹患率は年々減少していますが、欧米諸国と比較して未だ高い状況です。

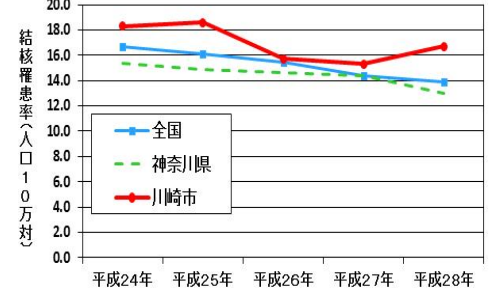
川崎市においても罹患率は近年減少傾向でしたが、平成28年は3年ぶりに増加し、全国平均より高い状態で推移しています。

結核は、咳やくしゃみに含まれる結核菌が体の中に入ることにより感染し、数ヶ月から数年間の潜伏期間の後、発症することがあります。2週間以上持続する咳等がみられる場合には、できるだけ早く医療機関を受診しましょう。

このようなことに心当たりはありませんか？

- 痰（たん）のからむ咳が2週間以上続いている
 - 微熱・身体のだるさが2週間以上続いている
- ➔ 上記にチェックが入る場合には結核の可能性がります。

全国、神奈川県、川崎市における結核罹患率の年次推移



諸外国と日本の結核罹患率

国名	罹患率	年次
米国	2.8	平成27年
カナダ	4.6	平成27年
オランダ	5.0	平成27年
オーストラリア	5.2	平成27年
デンマーク	5.6	平成27年
イタリア	5.8	平成27年
フランス	7.0	平成27年
ドイツ	7.0	平成27年
スウェーデン	8.0	平成27年
英国	9.0	平成27年
日本	13.9	平成28年
シンガポール	39.0	平成27年
中国	58.0	平成27年
韓国	75.0	平成27年
タイ	91.0	平成27年
ベトナム	108.0	平成27年
インドネシア	128.0	平成27年
フィリピン	215.0	平成27年

公益財団法人結核予防会 結核研究所 疫学情報センター「結核登録者情報調査年報」から引用 一部改変